

May 2009

町の交差点 WIDE

地域のニュースは総務課
(☎65・1082) まで

▲▼ スペリ台など遊具の塗り替え作業風景



▼ 4月19日の寿命区・環境ボランティア会の公園美化活動後の一枚



▼ 生い茂った木々の伐採、剪定作業風景



桂川町老人クラブが各種表彰受賞

この程、老人クラブの日頃の功績が認められ、団体及び個人として各表彰を受けられました。おめでとうございます。

【知事表彰】

- 〈団体〉土居三老人クラブ (会長 宮原正美)
- 〈団体〉土師一老人クラブ (会長 樋口好之)
- 〈個人〉藤川充正さん (土居二老人クラブ)

【県老連会長表彰】

- 〈個人〉伊藤嘉文さん (土師三老人クラブ)

“子どもたちが遊ぶ元気な声が響く公園に戻りたい” との思いから

寿命区的环境ボランティア会では2～3月にかけての十数日、延べ人数で100人以上の区民の参加で、寿命公園の遊具の修繕や公園内に生い茂る木々の伐採等を行いました。寿命公園は、約8年前には木々が生い茂り、園外からの見通しも悪く、危険で怖いといったことで来園者もほとんどない状態でした。そこで、昔のように春には桜の名所として、そして子どもたちが安心して遊べ、住民が憩える場としての公園に戻りたいと、平成14年から寿命区・環境ボランティア会を立ち上げ、公園の整備に取り組んでいます。今では、全区民に呼びかけてのボランティア美化活動を年3・4回(1回に約30人程度参加)や、環境会員が数人で自発的に年間100日以上も公園の整備にあっています。環境ボランティアの方に今後の活動について尋ねると「ぜひ、見違えるように明るく展望も良くなった寿命公園にお越しいただき、寿命区民だけでなく、他地域の方や町にも安全で安心して遊べる公園の重要性、公園のあるべき姿を知って頂き、協力をお願いしていきたい。」と述べられていました。公園利用の際は“来た時よりも美しく”の気持ちをお願いします。



子どもたちの叫び“誰が捨ててるの?”

3月23日、桂川中学校の1・2年生によるボランティア町内清掃活動が行われました。これはポイ捨てゴミを拾うことで、ゴミ問題・環境問題への意識を深め、勤労奉仕の精神を養い、道徳教育、郷土を愛する心を培うことを目的としています。ポイ捨ては、絶対にやめましょう!!



沢山の笑顔も咲いた“歩け歩け桜まつり”

4月2日、桂川町老人クラブ恒例の“歩け歩け桜まつり”が湯の浦森林公園で約270人が参加して盛大に開催されました。春の日差しが射す中、外で食べるお弁当やお酒、カラオケや豪華景品多数の大抽選会で、湯の浦の山には公園の桜に負けない、沢山の笑顔が咲き誇りました。

